

食と農業の未来を拓く
= 学び語り繋がるセミナー =

八重洲塾

主催：株式会社アグリインキュベーター

共催：一般社団法人女性未来農業創造研究会 協力：イオンコンパス株式会社

第7回～第9回 実施講座のご案内

「八重洲塾」設立の趣旨

技術革新が進み、目まぐるしく変化する世の中で、既存の価値観が大きな転換を迫られています。これからの未来は、瑞々しい価値観を持った人達と、次代の若者が担ってゆくでしょう。八重洲塾では、そのような人達と若者を応援し、共に成長してゆくことを目的として、勉強会を開催します。第1回～第3回では「女性の活躍」、第4回～第6回では「食と健康」、そして、第7回～第9回では「先端農業」に焦点を当てます。参加者の学びと共に、講師、参加者同士の交流を深める事を目的に、交流会も実施します。

食と農業



新しい未来創造



知識のリレーション

女性・若者の活躍

第7回～第9回のテーマ「農業の未来創造」



農作物市場のグローバル化進展や、地域社会の人口減少、農業就業者の減少など、現在、農業を取り巻く環境が大きく変化しています。この流れに対応し、成長を推し進めていくためには、これまでの農業のやり方を革新する必要があります。そこで、先端的な工業技術を農業に応用し、農産物の高品質化、高機能化、高収量化、低コスト化の実現を目指す先端農業に注目が集まっています。八重洲塾第3フェーズでは、この先端農業を取り上げ、「これからの農業のあり方」について考えていきます。

- ① 参加費：1回 6,000円（学生割引 3,000円 / 1回）講演後、交流会を開催致します。
*交流会（希望者のみ）費用は上記セミナー代とは別に頂戴いたします。領収書の有無をお書き添えの上、必要な方は宛名もお知らせ願います。
- ② 対象：一般/学生 定員：各回先着80名様
- ③ 会場：イオンコンパス東京八重洲会議室
*所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-6 越前屋ビル4階（JR「東京駅」八重洲中央口より徒歩4分 八重洲地下街24番出口を出て目の前）



- ① JR「東京駅」八重洲中央口より徒歩4分 八重洲地下街24番出口を出て目の前
- ② 銀座線「京橋駅」より徒歩2分
- ③ 東西線「日本橋駅」より徒歩3分

実施会場のご案内

イオンコンパス東京八重洲会議室

〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-6 越前屋ビル4階

お申込み・お問い合わせ



イオンコンパス株式会社 MICE営業課

担当：横山・小西

TEL 043-350-3613
平日 09:00～18:00

WEB申込みは下記URLまたはQRコードから
専用サイトにアクセス！

<https://goo.gl/kjXTQ3>



第7回 八重洲塾

テーマ：「農業の未来創造」

農作物市場のグローバル化進展や、地域社会の人口減少、農業就業者の減少など、現在、農業を取り巻く環境が大きく変化しています。この流れに対応し、成長を推し進めていくためには、これまでの農業のやり方を革新する必要があります。そこで、先端的な工業技術を農業に応用し、農産物の高品質化、高機能化、高収量化、低コスト化の実現を目指す先端農業に注目が集まっています。八重洲塾第3フェーズでは、この先端農業を取り上げ、「これからの農業のあり方」について考えていきます。

第7回開催日 2018年1月26日(金)

18:00～

受付開始

18:25～18:30

八重洲塾開講にあたって：藤井 滋生 氏
(株式会社アグリンキュベーター 代表取締役社長)

18:30～19:30

及川 智正 氏 講演
(株式会社農業総合研究所 代表取締役社長)
「ビジネスとして魅力ある農産業の確立」

19:30～20:30

福永 庸明 氏 講演
(イオンアグリ創造株式会社 代表取締役社長)
「農業の働き方革命～キャリア選択としての農業～」

20:30～21:00

講師とのトークセッション
司会進行：藤井 滋生 氏
(株式会社アグリンキュベーター代表取締役社長)

21:00～21:30

交流会(希望者のみ)

講師プロフィール

及川 智正 氏

(株式会社農業総合研究所 代表取締役社長)



1975年東京生まれ。
1997年東京農業大学農学部農業経済学科卒業。
学生時代から農業への危機感を覚え、
会社員を6年間経験後、農業界へ転身。
自分で農業を3年、八百屋を1年実践し、
その経験を活かし、2007年に現金50万円で
農業総合研究所を設立。起業後10年で
取扱高70億円を達成。多数のメディア出演や
講演活動、農林水産省の委員、大学の講師も
務める。農業界の急成長企業、そして、農業
ベンチャー初の上場企業として全国から注目を
浴びている。趣味はタップダンス。

講師プロフィール

福永 庸明 氏

(イオンアグリ創造株式会社 代表取締役社長)



1969年兵庫県出身。
1995年4月
ウエルマート西日本㈱
(現マックスバリュ西日本㈱)入社
2006年4月
マックスバリュ西日本㈱農産商品部長
2009年7月
イオンアグリ創造㈱生産本部長 兼 管理本部長
2012年4月
イオンアグリ創造㈱代表取締役社長就任
現在に至る。

	開催日程	講師・テーマのご紹介	
第7回	2018年1月26日(金)	◆講師：及川 智正 氏 ◆講師：福永 庸明 氏	■テーマ「ビジネスとして魅力ある農産業の確立」 ■テーマ「農業の働き方革命～キャリア選択としての農業～」
第8回	2018年2月23日(金)	◆講師：西辻 一真 氏 ◆講師：山口 一彦 氏	■テーマ「自産自消のある社会づくり～「農業」の未来予想図～」 ■テーマ「百姓でも会社経営はできるんや!!～宇和島発 山口一彦の挑戦～」
第9回	2018年3月30日(金)	◆講師：藤井 啓吾 氏 ◆講師：藤巻 公史 氏	■テーマ「カゴメの「トマトと野菜」ビジネスへの挑戦 ～大型施設園芸に託した農業ビジネスの新たな形、「農業」から『農事業』へ～」 ■テーマ「カゴメと目指す高収量、安定収益のトマト生産」

第8回 八重洲塾

テーマ：「農業の未来創造」

農作物市場のグローバル化進展や、地域社会の人口減少、農業就業者の減少など、現在、農業を取り巻く環境が大きく変化しています。この流れに対応し、成長を推し進めていくためには、これまでの農業のやり方を革新する必要があります。そこで、先端的な工業技術を農業に応用し、農産物の高品質化、高機能化、高収量化、低コスト化の実現を目指す先端農業に注目が集まっています。八重洲塾第3フェーズでは、この先端農業を取り上げ、「これからの農業のあり方」について考えていきます。

第8回開催日 2018年2月23日(金)

18:00～

受付開始

18:25～18:30

八重洲塾開講にあたって：藤井 滋生 氏
(株式会社アグリンキューベーター 代表取締役社長)

18:30～19:30

西辻 一真 氏 講演

(株式会社マイファーム 代表取締役)

「自産自消のある社会づくり～「農業」の未来予想図～」

19:30～20:30

山口 一彦 氏 講演

(ベルグアース株式会社 代表取締役社長)

「百姓でも会社経営はできるんや！！

～宇和島発 山口一彦の挑戦～」

20:30～21:00

講師とのトークセッション

司会進行：納口 り子 氏 (筑波大学)

21:00～21:30

交流会(希望者のみ)

講師プロフィール

西辻 一真 氏

(株式会社マイファーム 代表取締役)



1982年福井県生まれ、2006年京都大学農学部資源生物科学学科卒業。大学を卒業後、1年間の社会人経験を経て、幼少期に福井で見た休耕地をなんとかしたい！という思いから、「自産自消」の理念を掲げて株式会社マイファームを設立。その後、体験農園、農業学校、流通販売、農家レストラン、農産物生産など、独自の観点から農業の多面性を活かした種々の事業を立ち上げる。2010年、戦後最年少で農林水産省政策審議委員に就任。2014年、内閣府国家戦略特区農業特区委員就任。2016年、総務省「ふるさとづくり大賞」優秀賞受賞。将来の夢は世界中の人が農業(土に触っていること)をしている社会を創ること。

講師プロフィール

山口 一彦 氏

(ベルグアース株式会社 代表取締役社長)



昭和50年、愛媛大学農学部附属農業高等学校卒業。花卉栽培に取り組みながら、昭和61年、野菜生産農家用の接木野菜苗の生産販売を開始。企業の経営や研究開発により、顧客への安定供給と供給責任を果たすべく、ニーズに応えられる製品やサービスの提供に心がけている。2006年日本最大級となる閉鎖型苗生産施設を建設、稼働を開始。生産者が「安心できる安全な野菜」を「安定して」供給するために、アグリビジネスのあらゆる視点から日本農業の為に役に立つ会社になることで、人々の食と豊かな暮らしに寄与することを目指し、事業を展開している。

	開催日程	講師・テーマのご紹介	
第7回	2018年1月26日(金)	◆講師：及川 智正 氏 ◆講師：福永 庸明 氏	■テーマ「ビジネスとして魅力ある農産業の確立」 ■テーマ「農業の働き方革命～キャリア選択としての農業～」
第8回	2018年2月23日(金)	◆講師：西辻 一真 氏 ◆講師：山口 一彦 氏	■テーマ「自産自消のある社会づくり～「農業」の未来予想図～」 ■テーマ「百姓でも会社経営はできるんや！！～宇和島発 山口一彦の挑戦～」
第9回	2018年3月30日(金)	◆講師：藤井 啓吾 氏 ◆講師：藤巻 公史 氏	■テーマ「カゴメの「トマトと野菜」ビジネスへの挑戦 ～大型施設園芸に託した農業ビジネスの新たな形、「農業」から『農事業』へ～」 ■テーマ「カゴメと目指す高収量、安定収益のトマト生産」

第9回 八重洲塾

テーマ：「農業の未来創造」

農作物市場のグローバル化進展や、地域社会の人口減少、農業就業者の減少など、現在、農業を取り巻く環境が大きく変化しています。この流れに対応し、成長を推し進めていくためには、これまでの農業のやり方を革新する必要があります。そこで、先端的な工業技術を農業に応用し、農産物の高品質化、高機能化、高収量化、低コスト化の実現を目指す先端農業に注目が集まっています。八重洲塾第3フェーズでは、この先端農業を取り上げ、「これからの農業のあり方」について考えていきます。

第9回開催日 2018年3月30日(金)

18:00～

受付開始

18:25～18:30

八重洲塾開講にあたって：藤井 滋生氏
(株式会社アグリンキューバーター 代表取締役社長)

18:30～19:30

藤井 啓吾氏 講演
(カゴメ株式会社 執行役員)

「カゴメの「トマトと野菜」ビジネスへの挑戦
～大型施設園芸に託した農業ビジネスの新たな形、
「農業」から「農事業」へ～」

19:30～20:30

藤巻 公史氏 講演
(農業生産法人 有限会社アグリマインド 代表取締役社長)

「カゴメと目指す高収量、安定収益のトマト生産」

20:30～21:00

講師とのトークセッション

司会進行：納口 るり子氏 (筑波大学)

21:00～21:30

交流会(希望者のみ)

講師プロフィール

藤井 啓吾氏

(カゴメ株式会社 執行役員)



1983年4月日本ゴム株式会社入社。1985年8月株式会社日本能率協会コンサルティング入社。中長期経営計画策定や事業再生・企業再建等に従事。農水省改良普及事業中央検討委員、政府系金融機関顧問等を兼任。1986年以降、コンサルタントの立場で、カゴメ21世紀委員会(21世紀ビジョン策定)、新・創業計画策定、生鮮野菜事業立上げ、組織構造改革等カゴメ経営に関与。2007年8月 かなえキャピタル(PEファンド)専務執行役員マネージングディレクター就任。CVSセンターのMBO非公開化を推進。同社経営に参画し、商品開発・工場改善等を管掌。2013年4月カゴメ株式会社入社、特別顧問就任。同年10月執行役員農事業企画部長就任。2014年10月執行役員農事業本部長就任。主要著書・論文に、「長期戦略策定を通じた農業系組織における価値創造」(通産省産業政策局長賞)「地域配送拠点核とした系統農協物流改革基本構想の策定」、「中小企業再生の現場と実務」など、執筆多数。

講師プロフィール

藤巻 公史氏

(農業生産法人 有限会社アグリマインド 代表取締役社長)



1982年 山梨県生まれ。
アパレルメーカー勤務を経て、農業の道へ。

1年間の農業研修の後、
2014年 有限会社アグリマインド トマト事業を立ち上げ、
翌年、同社代表取締役社長に就任。

1年目より同社の黒字化を達成。

	開催日程	講師・テーマのご紹介	
第7回	2018年1月26日(金)	◆講師：及川 智正氏 ◆講師：福永 庸明氏	■テーマ「ビジネスとして魅力ある農産業の確立」 ■テーマ「農業の働き方革命～キャリア選択としての農業～」
第8回	2018年2月23日(金)	◆講師：西辻 一真氏 ◆講師：山口 一彦氏	■テーマ「自産自消のある社会づくり～「農業」の未来予想図～」 ■テーマ「百姓でも会社経営はできるんや!!～宇和島発 山口一彦の挑戦～」
第9回	2018年3月30日(金)	◆講師：藤井 啓吾氏 ◆講師：藤巻 公史氏	■テーマ「カゴメの「トマトと野菜」ビジネスへの挑戦 ～大型施設園芸に託した農業ビジネスの新たな形、「農業」から「農事業」へ～」 ■テーマ「カゴメと目指す高収量、安定収益のトマト生産」